

<記入例:高知大学内利用>

高知

提出日を記載して下さい。
日付は利用日以前の
年月日になります。

高知コアセンター分析装置群共用システム利用申請書

申請書作成年月日 2022 年 4 月 5 日

高知コアセンター分析装置群共用システムの利用を、下記のとおり申し込みます。利用に当たっては、共用システム利用に関する規則等を遵守します。

課題申請者氏名(ふりがな) 朝倉 万次郎(あさくら まんじろう)

所属機関名/会社名 高知大学 部署名 理工学部(教育研究部自然科学系理工学部門)

職名/学年 教授 任期付 雇用資金源や関連プロジェクト:

連絡先住所 〒780-8520 高知県高知市曙町2丁目5-1

TEL 000-0000-0000 (内線 xxxx) FAX 000-0000-0000 Email ○○○○@XXXXX

※ 課題申請者が学生の場合は指導教員について記載して下さい。

指導教員 所属職名

緊急を要する連絡に備え、連絡の取りやすい電話番号を記載して下さい。

利用者情報	氏名	所属機関名/職名 (学生は大学名/学年)	Email (連絡担当者は)及び TEL)
利用者 (連絡担当者 に○印)	○ 朝倉 万次郎	高知大学理工学部/教授	000-0000-0000 ○○○○@XXXXX
	岡豊 花子	高知大学理工学部/M2	○○○○@XXXXX
	物部 太郎	高知大学理工学部/B4	○○○○@XXXXX
研究課題名 ○○湾に分布する堆積物の供給源推定による古環境復元			
研究概要・計画(250~300字程度) ○○湾周辺は××川や海流の影響を敏感に受けており、過去の地殻変動や海流の流路変更を知るには有効な研究材料である。本研究課題では……航海で採取されたピストンコア試料について、XXXXX や△△△装置を用いて、堆積物試料の炭素や窒素同位体比分析により堆積物の供給源を推定し、○○湾周辺での古環境復元を行う。			
利用希望機器			
	機器名	利用内容	機器担当者との打合せ状況
1.	X線 CT スキャナ	<input checked="" type="checkbox"/> 機器利用 <input type="checkbox"/> 委託分析 *) <input type="checkbox"/> 技術相談	<input checked="" type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未 機器担当者名: 湖垂 真林
2.	元素分析オンライン質量分析計	<input checked="" type="checkbox"/> 機器利用 <input type="checkbox"/> 委託分析	<input type="checkbox"/> 済 <input checked="" type="checkbox"/> 未
3.		<input type="checkbox"/> 機器利用 <input type="checkbox"/> 委託分析	
* 委託分析は限定された機器			
利用希望期間	1: 2022 年 5 月 10 日 ~ 2022 年 5 月 20 日 (うち 3 日間程度) 2: 2022 年 7 月 1 日 ~ 2022 年 9 月 20 日 (うち 4 日間程度) 3: 年 月 日 ~ 年 月 日 (日間)		

利用者が6人以上の場合には、行を加える、他の項目の余白を狭くする等調整して、もれなく記載して下さい。

1 研究課題につき 1 枚利用申請書を提出することで、年度内の複数回の利用が可能です。
また、申請期間は年度内です。年度をまたぐ場合には、新たな申請が必要です。

上欄の利用希望機器の番号に合わせて、それぞれの希望期間を記載してください。日数が未定の場合は、想定される最大利用日数をご記入ください。

成果公開	<input checked="" type="checkbox"/> 成果公開 (研究課題、代表者名が HP 上で公表されます。) <input type="checkbox"/> 成果非公開 (原則非公開。利用は匿名で HP 上に公表されます。) <small>* 公開/非公開にかかわらず、報告された内容は、本事業の進捗等について利用する場合があります。また、本事業では成果を報告する場合があります。本利用が学会発表</small>	
測定試料	試料の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 堆積物 <input type="checkbox"/> 生物試料※ <input type="checkbox"/> その他() <small>※生物試料の場合 * 試料によって、別途申請書類の提出が必要になる場合があります</small> <input type="checkbox"/> ヒト細胞 <input type="checkbox"/> 動物細胞 <input type="checkbox"/> 微生物 <input type="checkbox"/> Biosafety level (BSL)
	持込み時の状態(形状)	ピストンコア 1 m×10 本 堆積物試料 50~100 試料程度
	予定測定数	予定試料数 × 希望測定回数(試料1個あたり) = 合計測定数 CT : 10 (個) × 1 (測定) = 5 (測定)程度 EA-IRMS : 50-100 (個) × 1 (測定) = 50-100(測定)程度
	所有権	所有者名 大海龍馬 <input type="checkbox"/> 該当なし <input checked="" type="checkbox"/> あり
	産地	〇〇湾 <input type="checkbox"/> その他()
取扱いに関する特記・注意事項	ピストンコアの搬入の際に、台車を使用したい	
安全に関する手続き	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 該当あり (<input type="checkbox"/> 国際規制物資 <input type="checkbox"/> 密封状放射性物質 <input type="checkbox"/> 毒物・劇物等薬品類)	
法令等の遵守の義務	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 該当あり (該当ありの場合 <input type="checkbox"/> 対応・措置済) 該当する法令を下記から選んでください。 <input type="checkbox"/> ワシントン条約関連 <input type="checkbox"/> 天然記念物関連 <input type="checkbox"/> 特別保護地区関連 <input type="checkbox"/> 生物多様性条約関連 <input type="checkbox"/> 植物防疫法関連 <input type="checkbox"/> その他() <small>例) ワシントン条約で規制されている動植物、加工製品。世界遺産、国立公園、特別保護区、国の天然記念物等から採取した試料等。生物多様性条約及び名古屋議定書等に定められた遺伝資源の利用等。植物防疫法(第7条)に係る試料(土壌サンプル)等。</small>	
要望事項など	まずは X 線 CT スキャナを 5 月中旬に 3 日程度利用したい。 元素分析オンライン質量分析計については、マシンタイムを確認し 7~9 月の間で 2 日間ずつ 2 回利用をしたいと考えている。	

学内利用は原則として**成果公開**をお願いしています。成果公開について不都合がある場合や、ご不明な点がありましたら、別途ご相談下さい。

試料数が未定の場合は、想定される最大試料数をご記入ください。

* 高知コアセンター記載欄 **機器の利用日数を想定できない場合も、事前に機器担当者にお問い合わせ下さい。**

本事業を知ったきっかけ	<input type="checkbox"/> ウェブサイト <input type="checkbox"/> 紹介 (紹介者名:) <input type="checkbox"/> 学会 (学会名:) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (教授会での説明)
利用申請に当たっての注意事項 1. この利用申請書は高知コアセンター分析装置群共用システムオフィスに提出してください。 2. 初めて使用する機器の申請では、事前に各機器担当者にお問い合わせをし、指導又は講習を受ける時間を加えた日程で申し込んでください。 3. 申請内容に変更が生じた場合は、メール又は電話にて速やかにご連絡下さい。(088-864-6...) 4. 課題申請者に記載された方が利用料の支払い義務を負います。 5. 試料・機器によって、別途申請書類の提出が必要になる場合があります。 6. 試料への保険及び試料輸送については、課題申請者・利用者で手配をお願いします。 7. 本申請の成果を用いて学術論文の公表や学会発表等を行う際には、謝辞への記載にご協力をお願いします。	
* 高知コアセンター記載欄 機器の利用日数を想定できない場合も、事前に機器担当者にお問い合わせ下さい。	

高知コアセンター分析装置群共用システム 料金支払方法(学内利用)

2022 年 4 月 5 日

課題申請者氏名 朝倉 万次郎

所属 理工学部(教育研究部自然科学系理工学部門)

下段に記載の予算財源についてご確認の上、利用料金の支払方法を選択してください

①予算振替 (下記に希望の予算詳細を記載してください)

経理单位名称	経理単位コード	予算科目名称	予算科目コード
.....

②請求書払い (下記に希望の予算詳細を記載してください)

経理单位名称	経理単位コード	予算科目名称	予算科目コード
○○○○○○○	○○○○○○○	○○○○○○○	○○○○○○○

③その他(振込・現金支払)

大学管理以外の予算(私費等)での支払をご希望の場合。

<備考>

X線CTスキャナの利用料金は予算振替での支払い

元素分析オンライン質量分析計の利用料金は科研費からの請求書払いを希望

予算財源によって、支払方法が変わります。(①予算振替、②請求書払い、③その他(振込・現金支払))

① 予算振替となる財源

- ・運営費交付金等の学内財源予算
- ・寄附金(経理単位コード:KFを含む)
- ・科研費間接経費(経理単位コード:KK又はHHを含む)
※ 予算振替の場合は、会計システム上の予算額が振替によって減額となって反映されます。
※ 財源によっては支払方法が支出振替となる場合があります。その場合は改めてご連絡します。

② 請求書払いとなる財源

- ・受託研究経費・共同研究費(経理単位コード:JA~JEまたはKA~KEを含む)
 - ・受託事業費・共同事業費(経理単位コード:WA~WEまたはHA~HEを含む)
 - ・科学研究費補助事業
 - ・その他補助金(経理単位コード:HJを含む)
 - ・助成金(経理単位コード:JSを含む)
- ※ 請求書払いの場合は、会計システム上の執行額に利用料金として反映されます。
※ 外部資金(特に受託研究費・助成金・その他補助金)によっては、機器利用料として予算を利用できない場合があります。不明点がある場合は以下の連絡先までお問い合わせください。

連絡先: 岡豊キャンパス以外の教職員

研究推進課研究助成係 TEL: 088-844-8893 E-mail: kk04@kochi-u.ac.jp

岡豊キャンパスの教職員

会計課外部資金担当係 TEL: 088-880-2243 E-mail: ik25@kochi-u.ac.jp

③ その他(振込・現金支払)

大学管理以外の予算(私費等)での支払をご希望の場合は、振込もしくは利用当日の現金支払となります。